

〈記入例2〉 退職等で未徴収税額を一括徴収にする場合

- ・異動年月日は退職日を記入してください。
- (ア) 税額通知書に記載してある税額を記入してください。
- (イ) 給与から徴収した月及び税額を記入してください。
- (ウ) 給与から徴収できなくなった税額を記入してください。

提出用

町民税 宛 給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

熊野町長 宛 令和5年10月31日提出

〒731-4200 広島県安芸郡熊野町〇-〇-〇

特別徴収義務者指定番号 6000002

宛名番号

フリガナ 熊野 花子

氏名又は名称 株式会社〇〇商店 代表取締役 ◆◆▲▲▲

個人番号又は法人番号 000000000000001

所属 経理係

氏名 熊野 一郎

電話 082-〇〇〇-●●●● (内線)

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
特別徴収税額 (年税額)	12,000 円		
徴収済額 (年税額)	8,000 円		
未徴収税額 (ア)-(イ)	4,000 円		
異動年月日	6年 1月 31日		
異動の事由	1. 退職(A)		
異動後の未徴収税額の徴収方法	2. 一括徴収		

① 特別徴収継続の場合 (新しい勤務先へ特別徴収の開始月と月割額を連絡してください。)

特別徴収義務者指定番号 (新規) 法人番号

所在地

フリガナ

氏名又は名称

担当者連絡先

所属

氏名

電話

内線 ()

新しい勤務先へは、月割額 円を 月分 (翌月10日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号

納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1. 必要 2. 不要

② 一括徴収の場合

理由 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日 1月 31日

徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 4,000 円

左記の一括徴収した税額は、 1 月分 (翌月10日納入期限分) で納入します。

③ 普通徴収 (本人が納付) の場合

理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため

3. 死亡による退職であるため

※市町記入欄

税額通知書に記載してある指定番号を記入してください。

この届に回答される担当者名を必ず記載してください。

一括徴収の対象となる給与等の支払日及び税額を記入してください。

納付書の使用月を必ず記入してください。

※退職者についても、給与支払報告書は毎年1月末日の提出期限までに必ず御提出ください。